

## 横浜市の小学校でキャリア教育

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原1陸尉）は、11月6日（金）、横浜市川井小学校（旭区）でキャリア教育を実施した。これは小学校からの要望を受けて、6年生2クラスの52名に対して自衛隊の仕事に関する説明と生徒がこれからの人生を歩んでいく上で参考となる経験などを話した。今回当小学校初めての自衛隊講話とあって、学校長他7名の教師も榊山広報官の講話に興味津々に聴講した。

最初に自衛隊側スタッフ紹介後、生徒たちに自衛隊のイメージを聞いてみると「強くてカッコいい」「日本を守ってくれている」「PKOなどで活躍している」など、小学生ながら自衛隊についてよく理解していることに驚かされた。仕事の紹介では、特に災害派遣での自衛隊の活動と陸・海・空自衛官の迷彩服の色の違いなどに興味を示している様子だった。

後半は、今やるべきことや日々心がけている事など広報官自らの経験を話すと、生徒らは真剣な眼差しで聞いていた。質問タイムでは「今まで楽しかったことや辛かったことは何ですか」「乗ったことのある自衛隊の乗り物はどんながありますか」などの質問に広報官は丁寧に答えていた。校長からは「自衛隊の事や自らの経験を子供達の視線で、わかり易く話してもらいとても良い教育でした」との言葉をいただいた。

横浜中央募集案内所は「今後も学校との連携を深化させ、自衛隊の真姿を広報してゆきたい」としている。



窪田校長と記念写真  
（左から平原所長、学年主任の中澤教諭、窪田校長、前田1陸士、榊山広報官）



神奈川地本キャラクター「はまにゃん」も教育を盛り上げた



榊山広報官の講話に聞き入る生徒

## 横浜市の県立高校に防大合格の報告 「防大で自分の経験と能力を活かしたい」

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原1陸尉）は、11月10日（火）、防大推薦合格者の学校への報告のために県立平沼高校を訪問した。学校では、本人をはじめ学校長と進路担当教諭に出迎えていただき、会議室で改めて所長から合格のお祝いを述べ記念撮影などを行った。

その後の懇談で、進路担当教諭から対象者本人の高校での活躍、特に極真空手で全国大会に出場した話などを聞き、文武両道で活躍した様子うかがえた。本人からは「防大に入校したら勉強は勿論のこと校友会活動では自分の経験と能力を活かせるクラブに入り、更に向上できるように努力していきたい」と力強く抱負を話してくれた。校長からは神奈川地本に対して「志願手続きから受験に関する説明等、色々とお世話になりました」とお礼の言葉をいただいた。最後に所長から「本人の日頃からの努力の賜物です。今後の防大及び部隊での活躍を祈っています」と激励し学校を後にした。

横浜中央募集案内所は「今後も学校や入隊入校予定者と継続的に連絡をとり、学校内での説明会や母校訪問などを実現し、募集成果向上を図っていききたい」としている。



左から、進路担当の山本先生、鐘（たたら）校長、合格者の富村君、平原所長、赤間担当広報官